

あわら

2015

5

第135号

平成27年5月15日発行

赤ちゃんとお母さんたちが

笑って暮らせる
あわら市に

Contents

- 就任のごあいさつ・選挙結果 2～3
- 平成27年度 市の重点目標 4～5
- 平成27年度 あわら市の当初予算 6～7
- あわら温泉 湯～わく Dori 8

あわら市長選挙 あわら市議会議員補欠選挙 結果

4月26日、任期満了に伴うあわら市長選挙および欠員となっていた市議会議員の補欠選挙が行われました。どちらの選挙も定数1人に対し、2人の立候補がありました。
結果は次のとおりです。

あわら市長選挙

投票率は62.10%で、選挙戦となった平成19年の市長選挙を17.05%下回りました。

〈得票数〉 〈敬称略〉

候補者名	得票数
当選 橋本 達也	7,541
大下 重一	7,260

あわら市議会議員補欠選挙

市長選挙に合わせて行われた市議会議員補欠選挙。投票率は、62.08%でした。

〈得票数〉 〈敬称略〉

候補者名	得票数
当選 二佐 一三	7,814
角谷 光昭	5,279



二佐 一三 69歳
北潟 無所属 初

投票者数・投票率

投票所	当日 有権者数	市長選挙		市議会議員補欠選挙	
		投票者数	投票率(%)	投票者数	投票率(%)
1 湯のまち公民館	3,867	1,932	49.96	1,931	49.94
2 農業者トレーニングセンター	1,816	976	53.74	976	53.74
3 轟木新田ふれあいセンター	171	130	76.02	130	76.02
4 旧JA花咲ふくい本荘支店	1,428	852	59.66	852	59.66
5 新郷小学校	771	507	65.76	507	65.76
6 北潟公民館	1,234	905	73.34	905	73.34
7 波松小学校	589	329	55.86	329	55.86
8 吉崎公民館	352	250	71.02	250	71.02
9 湖東会館	491	318	64.77	318	64.77
10 細呂木公民館	967	633	65.46	633	65.46
11 名泉郷会館	937	587	62.65	585	62.43
12 坪江公民館	1,102	744	67.51	744	67.51
13 剣岳公民館	641	427	66.61	427	66.61
14 伊井公民館	1,366	911	66.69	911	66.69
15 さくらセンター	786	532	67.68	532	67.68
16 金津小学校	4,219	2,752	65.23	2,751	65.21
17 中央公民館	3,291	2,137	64.93	2,135	64.87
合計	24,028	14,922	62.10	14,916	62.08



福井県議会議員 選挙結果

4月12日には、福井県議会議員選挙のあわら選挙区における選挙が行われ、笹岡一彦氏が当選しました。

就任の ごあいさつ



風薫る新緑の季節、市民の皆さまにはますますお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

このたびの市長選挙では、多くの皆さまから温かいご支援をいただき、あわら市長に三選を果たすことができました。ここに厚くお礼を申し上げますとともに、お寄せいただいたご期待と与えられた職責の重さに改めて身の引き締まる思いをいたしております。

さて、わがあわら市は、いま大きな転換点に差し掛かっております。

その一つが人口減少対策です。

近年の少子化と東京一極集中に端を発した地方創生の波は、「消滅可能性都市」というショッキングな言葉とともに瞬く間に全国津々浦々に広がりました。そして、これに対応するため、全ての自治体がいままさに知恵比べにしのぎを削っているところです。

あわら市も例外ではありません。この待ったなしの人口減少対策に、決して横並びではない、あわら市の魅力と特性を生かした、あわら市だけの総合戦略を取りまとめて参ります。

また、これにも増して重要なのが、北陸新幹線の県内延伸を見据えたまちづくりです。

金沢開業から2カ月。開業当初の過熱ぶりは落ち着きを見せたようですが、福井に先行する石川や富山では、既に新幹線の高い経済効果が認められています。こうした効果とそれによる活性化をより早く、そしてより多くあわら市と福井県にもたらす必要があります。

ただ一方で、新幹線建設事業の推進には、多額の財政需要が見込まれています。そのため、こうした巨大プロジェクトにも耐えられるよう、これまで健全な財政運営に意を用い、基金の造成などを行ってきたところですが、引き続き事業の実施と並行しながら財政の健全化に努めて参りたいと考えております。

こうした社会情勢を踏まえた上で、私は3期目の市長就任に当たり、「若い世代が住んで、生んで、育てたくなるH E E C E構想の深化」と「北陸新幹線市内延伸を生かしたまちづくり」を市政運営の柱に掲げ、全力でその実現に当たることをお約束いたしました。

地方創生元年を迎えたいま、地域間競争を勝ち抜き、これらの重要政策を実現していくためには、行政ばかりでなく、市民の皆さまや事業を行う皆さまのお力も必要になって参ります。

与えられたこの4年間、皆さまと力を合わせながら、私たちのあわら市が幸福度日本一の福井の一番幸福なまちとなるよう努力いたす所存でありますので、市民の皆さまの一層のご支援をお願い申し上げます。

皆さまのご支援とご協力を重ねてお願い申し上げまして、就任のごあいさつといたします。

あわら市長

橋本達也

「若い世代が住み、生み、育てたくなるまち」あわら市 を目指して

教育環境の充実と 体力づくりの推進

教育委員会

部長 道官 吉一

学校・家庭・地域の連携のもと、「生きる力」を育み、豊かな人づくりを目指します。小学校の適正規模・適正配置に向けた取り組みをはじめ、放課後児童クラブの充実や市民の体力づくりの応援、国体開催総合計画の策定などを進めます。

①小学校適正規模・適正配置に向けた取り組みの推進

平成 28 年 4 月を目標に北潟小学校と波松小学校の統合準備を進めるとともに、新郷小学校および吉崎小学校に設置された検討委員会における協議を深めます。

②放課後児童クラブ等の充実

児童と保護者が安全・安心に利用できる放課後児童クラブの環境づくりに取り組むとともに、地域住民による伝承教室や子ども教室の講座などを通して児童の健全育成に努めます。

③巡回型「チャレンジ・ザ・ニュースポーツ」事業の充実

体育協会の全 17 支部に出向いてニュースポーツ教室を開催するとともに、支部事業として地域に根付くよう広報活動を積極的に行い、参加者の前年度比 10% 増を目指します。

④国民体育大会あわら市開催総合計画の策定

第 73 回国民体育大会、第 18 回全国障害者スポーツ大会の成功に向け、あわら市独自の地域力を生かした魅力あふれる大会を目指し、開催総合計画を定めます。

安全・安心で快適な まちづくりの推進

土木部

部長 堀江 与史朗

市民が安全で安心して暮らせるよう、快適な住環境と経済活動の基礎となる上下水道や交通ネットワークなどの生活基盤施設の整備を進めるとともに、適切な維持管理に努めます。

①交通ネットワークの整備促進

現在事業化している市道千束・赤尾線や市道瓜生・石塚線を始めとした道路改良工事を着実に進めるとともに、国道 8 号福井バイパスや北陸新幹線についても、事業主体と連携して事業促進に努めます。

また、北陸新幹線の県内延伸に向け、あわら温泉地区や J R 芦原温泉駅周辺地区においても、個性あふれるまちづくりを推進します。

②工事発注時期の適正化

緊急性や事業効果などを考慮した優先度に基づき、工事の早期発注に努めるとともに、交通障害となる積雪時の工事を減らすため、12 月末までの工事発注率 85% を目指します。

③下水道接続率の向上

公共下水道の整備効果を高めるため、平成 26 年度末で 91% であった下水道接続率について、新たな供用開始区域の早期接続による利用促進と未接続世帯などへの働きかけに努め、平成 27 年度末 93% を目指します。

にぎわいのある観光まち づくりと農業の活性化

経済産業部

部長 川西 範康

北陸新幹線の金沢開業に伴う県内への観光客増加に向けて、本市のイメージアップと観光まちづくりを推進します。また、米価の下落や後継者不足など農業経営が厳しい状況にある中、経営基盤の強化を支援するとともに、商工業連携を促進し、地域農業の振興発展に努めます。

①観光誘客の強化

J R 芦原温泉駅周辺や温泉街のにぎわい創出に向け、「金津本陣にぎわい広場」や「あわら温泉湯のまち広場」などの利用促進に努めるとともに、「あわら温泉開湯 130 周年祭」や「ちはやふる week in あわら」などの事業により、本市のイメージアップを図り、総入込客数 183 万人を目指します。

②農地の集積と遊休農地の解消

中間管理機構を活用した利用権の設定 25% アップを目指し、担い手への農地集積を促進するとともに、坂井北部丘陵地区の遊休農地 5 ha 以上の解消に取り組みます。

③企業誘致の推進

古屋石塚テクノパークの未売却地への企業誘致を推進し、市内における雇用の拡大と設備投資を促します。

平成 27 年度

市の重点目標

子育てを応援し、高齢者に やさしい健康まちづくり

市民福祉部

部長 城戸橋 政雄

超高齢社会と人口減少に対応するため、子育て支援の充実と市民の健康維持、介護予防に努めます。また、豊かな自然環境の保全に取り組み「健康で、楽しく暮らせるまち」の実現に努めます。

①就学前教育・保育の充実

質の高い幼児教育を提供するため、市内 12 の「認定こども園」の充実を図ります。5 歳児こども園料無料化の主眼である“質の高い就学前教育”を提供する「5 歳児アプローチカリキュラム」により、各園と小学校との連携を強化します。

②健康を保ち、元気で長生き

特定健診受診率 35% 以上、特定保健指導実施率 55% 以上、がん検診受診率 40% 以上を目標に、生活習慣病予防やがんの早期発見・早期治療を促します。

介護予防や日常生活支援に向けた態勢を整えるとともに、認知症対策では、認知症サポーターを 1000 人以上に増やし、はいかい者などの早期発見を目的とした「SOS ネットワーク」を構築します。

③エコと環境保全の推進

エコ市民会議の活動推進により、エコプラン 2000 世帯・50 事業所、グリーンカーテンづくり 100 家庭・事業所を目指します。また、「北潟湖自然再生に関する協議会」での議論を活発化させ、地域との共動による環境保全と観光資源としての活用を図ります。

④市民サービスの充実

4 月からスタートした各種証明書コンビニ交付の利用を促進します。また、本年 10 月から導入される「社会保障・税番号制度」では、関係課と連携を図りながらスムーズな制度移行に努めます。

平成 27 年度の各部の重点目標は次のとおりです。目標の設定に当たっては、より分かりやすく評価できるよう、可能なものについては、その数値化に努めました。

今年度も、市の重要政策である「若い世代が住み、生み、育てたくなるまち」の実現に向け、職員一丸となって目標の達成に努めてまいります。

健全で安定した 財政基盤の確立

財政部

部長 佐藤 雅美

合併による財政面での優遇措置が昨年度から縮減されるなどの厳しい財政環境を背景に、健全で安定した財政基盤をより強固なものとするため、中長期的視点で財政計画の見直しを行うとともに公正な課税と収納を強力に推進します。

①中長期的視点に立った財政運営

今後予定される新幹線関連事業などの大型事業に対応するため、11 月をめどに、歳入歳出両面から財政計画の見直しを行います。

②市税等の収納推進

「租税負担の公平性確保」という観点から、市税などの収納を強化し、本年度分の収納率 98% 以上を目指します。また、滞納者には早期対応を図るとともに、累積滞納を防止するための財産差し押さえなど、積極的な滞納処分を実施します。

③個人住民税の特別徴収促進

個人住民税の特別徴収（住民税の給与天引き）を実施していない従業員 3 人以上の市内の事業所に対し、特別徴収への移行を促進します。

安全で安心なまちづくり と人口減少対策の推進

総務部

部長 嶋屋 昭則

昨年度に改定を行った市の地域防災計画に実効性を持たせるため、災害時に対策本部となる市庁舎の耐震補強計画の策定や自主防災組織の拡充に努めるとともに、まち・ひと・しごと創生法に基づく総合戦略を策定し人口減少対策を推進します。

①自主防災組織の育成促進

嶺北消防組合とも協力しながら、自主防災組織による積極的な防災訓練を通して防災意識の向上に努めるとともに、組織の未設置区に対しては、説明会を開催するなどの設置促進活動を行い、新たに 10 組織の設立を目指します。

②地方版総合戦略の策定と人口減少対策の推進

産官学金労等各分野の意見を採り入れるとともに、近隣市町との連携も念頭に置きながらあわら市独自の人口ビジョンと地域活性化政策や人口減少対策を盛り込んだ総合戦略を策定し、その実現を目指します。

③市庁舎耐震補強計画の策定

昨年度に実施した市庁舎の耐震診断結果を踏まえ、災害時の対策本部機能としての利用を想定した補強の基本方針を定め、庁舎改修を含めた耐震補強計画を策定します。





県防災情報ネットワーク再整備
工事負担金
1670 万円



認定こども園 5 歳児無料化事業
4622 万円（相当）



芦原温泉駅周辺整備事業
1 億 5000 万円



あわら温泉開湯 130 周年祭
事業補助金
1000 万円



中学校空調設備整備工事
1 億 1700 万円

主な事業の予算額

各会計の当初予算額（合計 209 億 4483 万円）

一般会計 133 億 4000 万円

市の基本的な行政サービスの経費を収支する会計

特別会計 36 億 8050 万円

保険料など特定の収入で特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは分けています。

国民健康保険特別会計	33 億 7520 万円
後期高齢者医療特別会計	2 億 9650 万円
産業団地整備事業特別会計	380 万円
農業者労働災害共済特別会計	500 万円

企業会計 37 億 1159 万円

一般の会社と同じように、独立の収入でその経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計

水道事業会計	10 億 6902 万円
工業用水道事業会計	1130 万円
公共下水道事業会計	25 億 2364 万円
農業集落排水事業会計	1 億 763 万円

芦原温泉上水道財産区水道事業会計 2 億 1274 万円

旧芦原町内の特定区域（財産区）の水道事業にかかる会計

家計簿でチェック

今年度の一般会計当初予算を年収約 445 万円（3000 分の 1）の家庭に置き換えて家計簿にしました。

1 年間の収入合計 約 445 万円	
基本給与（市税）	141 万 8955 円
諸手当（分担金及び負担金）	12 万 33 円
副業収入（使用料及び手数料）	5 万 5252 円
預金の取り崩し（繰入金）	18 万 9115 円
臨時収入など（寄付金、財産収入など）	16 万 5359 円
親からの援助（交付税、国県補助金など）	213 万 7920 円
銀行からの借入れ（市債）	36 万 33 円
貯金残高（財政調整基金など）	93 万円
借金残高（市債残高）	600 万円

収入をみると、親からの援助に頼っている割合が大きく、銀行からの借入れも毎年行っています。今後は、親からの仕送りや借入れの依存を少なくし、基本給与や諸手当、副業収入の増に努めるとともに、支出を抑えていくことが必要です。

1 年間の支出合計 約 445 万円	
食費（人件費）	72 万 2085 円
医療費（扶助費）	88 万 7765 円
光熱水費、消耗品費など（物件費）	64 万 6141 円
子どもへの仕送りなど（補助費等）	94 万 823 円
家や車などの修繕費（維持補修費）	1 万 4317 円
家などの増改築（普通建設事業費）	38 万 1221 円
借金返済（公債費）	46 万 3237 円
貯金（積立金）	1498 円
その他（予備費、災害復旧費、繰出金など）	38 万 9580 円

支出では、食費や医療費、借金返済などの節約が難しい経費が約半分を占めています。これまで、食費や光熱水費、消耗品費などを切り詰めてやりくりしてきましたが、今後もより一層の努力が必要です。

平成 27 年度
あわら市の 予算

問合せ
財政課
☎ 73・8008

市長の任期満了に伴う 骨格予算

平成 27 年度一般会計当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ 133 億 4000 万円で、前年度と比較して 10 億円（7.0％）の減となりました。

これは、金津雲雀ヶ丘療養護老人ホーム改築事業や幼保一元化に伴う保育所改修事業、中央公民館および湯のまち公民館改修事業などの大型事業が完了したことに加え、市長の任期が満了することに伴い、新規事業については、原則計上しないこととしたためです。

なお、6 月議会定例会において、新規事業を盛り込んだ補正予算を提出する予定です。

市の貯金

― 財政調整基金

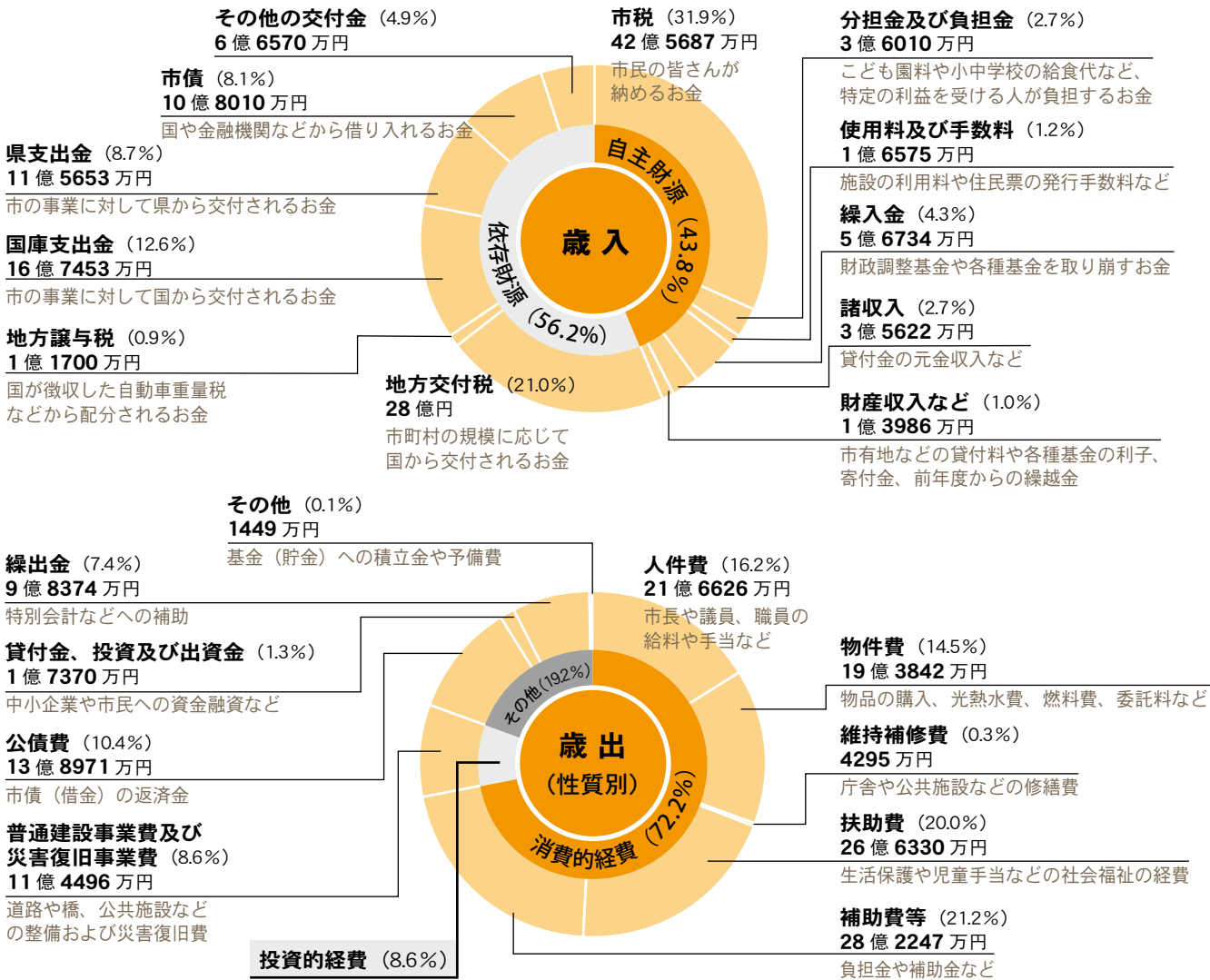
市の貯金である財政調整基金は、合併当初の平成 15 年度末には 5 億 4507 万円でしたが、平成 26 年度から合併による優遇措置が縮小されることを踏まえて、これまで積極的な積み立てを行ってきました。平成 26 年度末には 28 億 400 万円となる見込みです。

市の借金

― 市債残高

市の借金である市債は、平成 26 年度末で約 180 億円（前年度比約 5 億円の増）となる見込みです。これは、金津雲雀ヶ丘療改築事業などの借り入れによるものです。市債は償還額の一部または全部が交付税に算入される借り入れ（合併特例債など）を活用しています。

一般会計当初予算規模 133 億 4000 万円





..... コラム あわら市の文化財・史跡探訪

第6回 新あわら市指定文化財（有形文化財 / 歴史資料）
指中の板碑

あわら市に新しい文化財が加わりました。「指中の板碑」です。
板碑とは、主に供養塔として使われる石碑の一種で、板石卒塔婆、板石塔婆とも呼ばれています。建立時期は、鎌倉時代から室町時代に集中しており、分布地域は主に武家の所領と思われるところが中心となっています。これらのことから板碑は武家の信仰に関連していると考えられています。

本資料は、紀年銘は剥落のためはっきりと確認できませんが「□安二□」とあることや、形式・材質を旧坂井郡内（現坂井市、あわら市内）の他板碑などと比較すると、これまでの研究史で推論されている応安年間（1368～1374年）のものと考えられます。このような中世由来の板碑としてあわら市にあるものでは現在最古のものです。

地域の板碑の編年や文化の伝播を考察する上でも貴重な資料です。

※ 現在「指中の板碑」は資料館の企画展で展示されています。詳しくは資料館HPをご覧ください。



指中の板碑
(あわら市指中64字)

春季企画展講演会
「中世の板碑」

現在開催中の春季企画展に関連した講演会を開催します。

あわら市に新しく加わった文化財「指中の板碑」を含めて、中世の板碑について、板碑研究の第一人者である千々和到先生にお話いただきます。

と き 5月31日（日）13時30分～
ところ 大ホール（IKOSSA 3階）
定 員 50人
講 師 千々和 到 氏
（國學院大学 教授）

参加費 無料

郷土歴史資料館（金津本陣 IKOSSA 2階）
休館日 月曜日・第四木曜日
※ これらの日が祝日の場合はその翌日
開館時間 9時30分～18時（最終入館 17時30分）
問合せ ☎ 73-5158

平成30年開催！

福井しあわせ元気国体

国体がやってくる！



思い出の福井国体

⑫ 私の思い出 (花乃杜 吉田 裕さん)

中京大学4年生（昭和43年）のときに開催された福井国体（第23回国民体育大会）で、私は体操・一般男子（器械）に出場しました。

体操は、三国中学校の部活から始めました。三国高校時代の部活では、当時、体操器具、特に鞍馬は大変高価なもので県内に1台しかありませんでした。その1台を各高校が当番制で持ち回りをしていたので、普段は、身近なものを工夫しながら練習していました。しかし、どうしても技を完成させたいときは、先生をお願いをして鞍馬のある学校まで行かせてもらって練習しました。

福井国体の4年前の昭和39年は、東京オリンピック開催年であり、また福井国体内定の年でもありました。そのとき私は高校3年生。北信越国体予選で器械男子総合優勝し、その後も国体に向けて頑張っていた時期でもあります。

福井国体の年は、県内の選手が1カ月前から武生市内のお寺のお御堂で合宿に入り、そこから毎日、武生市営

体育館まで練習に通いました。

私は一般男子で鞍馬2位、床運動3位、個人総合3位の成績をおさめ、福井県が体操競技の男女総合優勝を勝ち得たことは、今でも忘れられない思い出です。

国体を経験して思うことは、国体出場を目指している若い皆さんが、今このときを悔いのないよう精一杯頑張してほしいこと。そして今後も、体操競技が若い世代に受け継がれていくことを強く願っています。



▲吉田さんの鞍馬の演技
(武生市営体育館)



▲選手団全員での記念撮影
(吉田 裕さん提供)

問合せ 国体推進課 ☎ 73-8033



あわら温泉

湯～わくDori

柔らかな行灯の明かりが
温泉街を温かく照らす。
そんな温泉情緒漂う
あわら温泉に。

宿泊客たちがカランコロンと
楽しげに下駄の音を響かせて
石畳の道を歩いている。

生まれ変わった
温泉街のメインストリート
あわら温泉地区では、「温泉情緒あふれるにぎわいのまちづくり」をテーマに地元資源を生かして、市民も心地よく過ごせ、まち全体で来訪者を気持ちよく迎えることのできる回遊性のある歩きたくなるまちづくりを進めています。
その一環として、市道田中々舟津線の一部（あわら温泉湯のまち広場～温泉中央交差点）では、「和」の雰囲気を意識し、広く取られた石畳の歩道や低い行灯風照明、温泉をイメージさせる湯落としなど、歩行者目線での道路整備を進め、あわら温泉を代表するシンボルロードとして生まれ変わりました。



市でにぎわいを呼ぶ
あわら温泉の活性化を図るため、田中々舟津線の一部に面した商店や事業者などで「湯～わくDori協議会」が結成されました。この通りの愛称を「湯～わくDori」と呼び、愛称にちなんだワクワクと歩きたくなるまちを目指し日々議論しています。
協議会では、この通りを利用して坂井北部丘陵地で採れる野菜や果物、特産品などを販売する市場を開くことで、人の流れをまちの中へいざなうとともに、来訪者と地元住民の交流促進や地域情報の発信などに取り組んでいます。



ワクワクする
あわら温泉に



湯～わくDori協議会
会長 八木 司さん

協議会の話し合いは、事業所同士の交流を深めるのに良い機会となっています。あわら温泉を活性化させたいという思いはみんな同じ。互いの考えを共有し、活性化に向けて一步一步進んでいきたいです。

宿泊客だけではなく、市内や県内の人もまち歩きを楽しんでほしいですね。まずは、市場を定着させて、今後はイベントなども定期的に行い、通りに人の流れを作りたいと考えています。あわらに行けば、何か楽しいことがあると期待して来てもらえるように、「ワクワク」を提供していきたいです。



湯～わくDori市場を開催！

期間中、湯～わくDoriにはさまざまなお店が並びますので、ぜひお越しください。また、出店者も随時募集しています。

と き 5月23日(土)～11月30日(月)
7時～17時

販売品 野菜や果物、特産品など

問合せ 湯～わくDori協議会事務局
八木 ☎ 77-2008

※ この事業は、福井県の観光まちなみ魅力アップ事業補助金を活用して実施しています。

求む！チャレンジャー H E E C E 構想スタンプラリー



若い世代が住み、生み、育てたくなるまちの実現に向けて、平成22年度から取り組んでいるH E E C E 構想事業。市民の皆さんにH E E C E 構想のことをもっとよく知っていただき、健康的でうるおいのある暮らしの提供を目指して、今年も「H E E C E 構想スタンプラリー」を行います。

楽しいイベントに参加して、健康づくりや仲間づくりにチャレンジしながら、すてきな記念品をゲットしませんか。

条件

- ・7つ全部に参加（もれなく全員）
- ・3つ以上に参加（抽選）

記念品 市の特産品など

申込期限 平成28年2月29日（月）

応募 スタンプラリーのカードは、各イベント会場で配布するほか、各公民館や政策課、市民生活課芦原分室にも備えてあります。

政策課 企画・広報 G
☎73・8005

対象イベント名	開催時期など	ラリー対象
ちはやふる week in あわら	・6月13日～14日「全国競技かるた福井大会」開催 ・9月26日～10月4日「メイン week」開催	いずれか1回の来場者
おばあちゃんの味試食会	毎月25日前後に子育て支援センターで試食会を開催	いずれか1回の参加者
巡回型チャレンジ・ザ・ニュースポーツ	5月から体協支部ごとに順次開催	いずれか1回の参加者
エコファミリープラン	7月18日～8月26日（9月中旬応募締め切り）	応募者
グリーンカーテンコンテスト	9月応募締め切り予定	応募者
あわら湯けむり芸術祭	10月4日～11日	イベント来場者
あわら食と健康フェア	11月ごろ開催予定	イベント来場者

ふるさとあわらサポート基金の状況をお知らせします

ふるさとあわらサポート基金は、市内外の皆さんから市の事業を寄付という形で応援していただくという制度です。平成26年度に寄せられた寄付金は表のとおりです。

また、平成26年度は「あわら市を元気にするために市長が必要と認める事業」にこれまで寄せられた寄付金の中から60万円を市民活動サポート助成事業に活用させていただきました。皆さまのご支援に心からお礼申し上げます。

※ふるさとあわらサポート基金にご寄付いただくと、ふるさと納税制度により、住民税や所得税の控除が適用されます。

問合せ 政策課 企画・広報 G ☎73-8005

事業の種類	平成26年度			平成25年度までの基金合計	平成26年度末基金総額
	件数	寄付金額	基金取崩額		
芦原温泉駅周辺に活気を取り戻し、快適な都市空間に生まれ変わらせるための事業	12件	18万円	－	33万7500円	51万7500円
ゆのまち情緒にあふれ、にぎわいと華やぎを感じさせる温泉街づくりのための事業	17件	19万円	－	30万5000円	49万5000円
子どものことを考えた学校づくりのための事業	17件	16万5000円	－	79万4000円	95万9000円
北潟湖や竹田川を自然の息吹に満ちた空間にゆみがえらせるための事業	14件	22万2000円	－	37万7500円	59万9500円
子どもを生み、育てやすい環境と施設づくりのための事業	11件	15万5000円	－	29万円	44万5000円
その他あわら市を元気にするために市長が必要と認める事業	60件	140万8200円	60万円	714万9000円	903万円
//（福井県共同窓口受入分）	16件	107万円			
//（基金利子等）	－	2800円			
合 計	147件（133人）	339万3000円	60万円	925万3000円	1204万6000円

6月4日～10日は 歯と口の健康週間

▼歯はどのようにして大切なの？

噛むことには、胃腸での消化吸収を助け、脳を活性化させるなどの効果があります。歯の健康はおいしい食事や美しい表情など、明るく豊かな生活に欠かせないものです。

▼気になる症状がある人は歯医者さんへ

- ・冷たい物や熱い物がしみる
- ・歯肉が赤くはれている
- ・歯を磨くと血が出る
- ・口臭が気になる

▼口の健康を守るポイント

- ・歯の間に食べ物が挟まる
- ・歯がぐらぐらする
- ①よく噛んで食べる
- ②甘い物はなるべく控える
- ③「ドラグラ食べ」をしない
- ④免疫力を高める
- ⑤軽い力で丁寧に歯を磨く
- ⑥毎食後と寝る前に歯を磨く
- ⑦定期的に歯科健診を受診する

歯科健診の日程は、広報あわら4月号をご覧ください。

問合せ 健康長寿課 ☎73・8023

参加者募集！ あわら温泉カヌーフエスティバル

種 目		参加費
オルコネカップスプリント大会	【Aクラス（シーカヤックの部）】 ・1チーム4人 ・10歳以上で、3.5km以上連続漕艇可能な人	1チーム6000円 ※学生（大学生以下）単独チームの場合は4000円。
	【Bクラス（シットオンの部）】 ・1チーム4～8人 ・1.5km以上連続漕艇可能な人 ※10歳未満の場合、ペアは18歳以上で。	※スプリント大会の参加者は、一般・学生とも1000円減額。
13歳以上のスプリント競技経験者		1000円

詳細は、大会ホームページをご覧ください。

とき 6月27日（土）、28日（日）※小雨決行

ところ あわら市北潟湖

申込 【期限6月1日（月）あわら温泉カヌーフエスティバル実行委員会事務局（スポーツ課内）】

☎73・8043

指定医療機関でも受けられます！ 特定・後期高齢者健診、がん検診を受診しましょう



県内の指定医療機関で個別に特定・後期高齢者健診やがん検診が受けられます。

受診の際は、希望する指定医療機関に直接電話で予約してください。当日は受診券、保険証が必要です。お手元がない人は、健康長寿課にお問い合わせください。料金は広報あわら4月号をご覧ください。

《特定・後期高齢者健診》
対象 40～74歳の国民健康保険加入の市民
・後期高齢者医療保険加入の市民

《がん検診》
対象 40歳以上の市民（子宮頸がん検診は20歳以上）

期 間 5月25日（月）～平成28年2月29日（月）

問合せ 健康長寿課 ☎73・8023

個別健診指定医療機関（あわら市）※あわら市以外の指定医療機関についてはお問い合わせください。

医療機関名	電話番号	特定・後期高齢者健診	胃がん検診	肺がん検診（結核検査を含む）	大腸がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診
奥村医院	73-0171	●			●		
金津産婦人科クリニック	73-3800	●				●	
加納病院	73-1001	●		●	●		
木村病院	73-3323	●	●	●	●		●
国立病院機構あわら病院	79-1211	●	●	●	●		
坂井医院	77-3060	●			●		
坂井内科クリニック	77-1070	●		●	●		
汐見医院	73-0040	●		●	●		
柴田医院	78-6263	●					
西岡医院	77-2138	●					
藤田医院	78-7133	●			●		

第8回 森の作家展 ―花― 関連イベント

金津創作の森 森のコンサート

FLOWER OF LIFE

―音で奏でる花の心象スケッチ―

花の香りやそのイメージを音にしたら？花が咲くときってどんな気持ち？そんな疑問への答えを作曲家・山口紀子さん（金津創作の森入居作家）が音で描いてみました。

と き／5月30日(土)

開場 13:30 開演 14:00 終演 15:30 (予定)

ところ／金津創作の森 アートコア ミュージアムー2

定 員／150人 全席自由

※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。

作曲家・音楽監督／山口紀子

演 奏／小幡 亨 [パーカッション]、竹端海煌 [クリスタル・ボール]、
森本英希 [フルート]、戸田めぐみ [イングリッシュ・ホルン]、
山口真由子 [マリンバ、ヴァイブラフォン、パーカッション]

前売券
発売中

前売券 2500円 (当日券 3000円)

・「森の作家展―花―」観覧券付き

・アートコア受付にて販売

・プレイガイド＝セントピアあわら、aキューブ



作曲イメージ

第8回 森の作家展

6月14日(日)まで好評開催中

第16回

フレンチ・トースト・ピクニック 入場無料

と き／5月24日(日) 10:00～16:00 ※雨天開催

※今村幸治郎展は[5月16日(土)～24日(日)]

会 場／第1、第2駐車場、アートコア ホワイエ

内 容／ピクニックラリー、パーツマーケット、
今村幸治郎サイン会、ちょっと古い車たち紹介



ピクニックラリー (前回の風景)



「DSはバルザック全集を読んでから」
今村幸治郎
©KOJIRO IMAMURA

この夏、「清川あさみ」がやってきます

あわら温泉開湯 130 周年記念祭

清川あさみー美 採集ー

7/18ー

アーティスト、アートディレクター 清川あさみ

美しい刺繍を写真に施すなどの作品で知られる清川あさみさん。現在、TBSで放映中の金曜ドラマ「アルジャーノンに花束を」のポスタービジュアルのほか、商業施設のディスプレイやCDジャケット、絵本作成を手掛けるなど、今注目のアーティストです。彼女の近作、新作をこの夏で紹介しします。



Photo: Kosuke Mae

ちはやふるの聖地でお花見

◆4月11日(土) 山室



「ちはやふる week in あわら」を今年は4回開催。春バージョンのファンミーティング「花見で会おうさ。」には、作品に登場する山室の桜並木に県内外から1000人を超えるファンが集まりました。

声優トークショーの先行購入権をかけた抽選会や「ちはやふる」ラッピングバスのお披露目、主人公「綾瀬千早」役の声優・瀬戸麻沙美さんの登場などで会場は盛り上がり、来場者はイベントと花見を楽しんでいました。

マルシェと音楽でにぎわう

◆4月25日(土) あわら温泉湯のまち広場



「夜のマルシェと昭和のミュージック」をテーマに「あわら宵市」が開催されました。会場には地元の食や手作り雑貨、美容などを扱ったブース30店が並び、多くの人でにぎわいました。来場者は出店者とやりとりしながらブース巡りを楽しんだり、懐メロ中心の音楽ステージに聞き入ったりしていました。

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！



入学記念に家族で温泉

◆4月6日(月) 市内の旅館



市内6カ所の旅館で新入学児童を対象に親子体験入浴が行われました。今年は202人の新1年生に無料の入浴券が配られ、合計77組の親子が温泉で思い出づくりをしました。

露天風呂につかった子どもたちは家族との会話を楽しみながら、地元の自然の恵みである温泉を満喫していました。

ここが県境なんだね

◆4月11日(土) 県境の館



あわら市吉崎2丁目と加賀市吉崎町の県境をまたいで建つ宗教文化の発信拠点「越前加賀県境の館」のオープン式典を行いました。式典には、両市の関係者や地元住民約200人が出席し、開館後は吉崎の自然や文化を伝えるジオラマやパネルに興味深そうにじっくり見て回っていました。

また、あわら市の「吉崎神楽」と加賀市の「加賀獅子」が競演し、厳かな舞で県境の館の完成を祝いました。

最近入った本の一部
をご紹介します

<一般書 文学>

- 晴れ女の耳 (東 直子)
- ヒア・カムズ・ザ・サン (小路 幸也)
- 大江健三郎+古井由吉 対談集 (大江 健三郎、古井 由吉)
- 女たち三百人の裏切りの書 (古川 日出男)
- 志士の峠 (植松 三十里)
- マインド・クエンチャ (森 博嗣)
- 透明人間は204号室の夢を見る (奥田 亜希子)
- 世界はゴ冗談 (筒井 康隆)
- トットひとり (黒柳 徹子)
- 五十坂 (イサカ) 家の百年 (齊木 香津)
- 太宰治の辞書 (北村 薫)
- 鬼談 (京極 夏彦)
- 土方歳三 上・下 (富樫 倫太郎)
- リストラテアモーレ (井上 荒野)
- 正直 (松浦 弥太郎)
- 天下 家康伝 上・下 (火坂 雅志)
- ミツハの一族 (乾 ルカ)
- 少年時代 (安野 光雅)
- 森は知っている (吉田 修一)

<一般書・その他>

- 教養としての聖書 (橋爪 大三郎)
- プラハの憂鬱 (佐藤 優)
- 希望の資本論 (池上 彰)
- お金が貯まる財布のひみつ (横山 光昭)
- 雑談力がアップする「ひと言」の魔法 (水橋 史希子)

- 分子生物学者、小学校長になる！ (飯田 秀利)
- マイナンバー制度 番号管理から住民を守る (白石 孝)

- 日本の敵 (櫻井 よしこ)
- ペンギンが教えてくれた物理のはなし (渡辺 佑基)
- あかりの魔法 (村角 千亜希)
- 1週間楽しめる熟成サラダ (小田 真規子)
- ニッポン産業遺産の旅 (二村 悟/監修)
- 浅草の勘三郎 (荒井 修)

<児童書>

- クレヨンからのおねがい！ (オリヴァー・ジェファーズ)
- のっていこう (木内 達朗)
- わたしのかさはそらのいろ (あまん きみこ)
- ぼくはうちゅうじん (はた こうしろう)
- ぼくの、ひかり色の絵の具 (西村 すぐり)
- 思春期 (小手鞠 るい)
- 虫のお知らせ (おの りえん)
- 母さんが消えた夏 (キャロライン・アダーソン)
- よろず占い処陰陽屋猫たり (天野 頌子)
- ブロード街の12日間 (デボラ・ホプキンソン)
- じぶんリセット (小山 薫堂)
- 思い出をレスキューせよ！ (堀米 薫)
- 証券会社鑑鑑 (青山 邦彦)
- 海の訓練ワークブック (日本海洋少年団連盟/監修)
- 真夜中のディズニーで考えた働く幸せ (鎌田 洋)

- は芦原図書館にあります。
- は金津図書館にあります。
- は両館にあります。

住み慣れたあわら市で、いつまでも心身ともに健康で過ごせるように、5月から介護予防教室を開催しています。日程はお問い合わせください。



いつまでもいきいきと過ごす
介護予防教室



まなびの広場では、生涯学習など“まなび”に関する話題をお知らせします！

対象	・65歳以上の市民で、介護認定を受けていない人 ・医師から運動制限をされていない人
内容	● すこやかクラブ 懐かしい音楽を用いた軽体操と栄養講座、交流会など
ところ	中央公民館 (月2回火曜日) 湯のまち公民館 (月2回木曜日)
内容	● 脳活性化教室 レクリエーションや指体操など脳活性化メニュー
ところ	保健センター (月2回金曜日)
内容	● 出前講座 老人会などで10人以上集まる機会に、介護予防の出前講座開催 (1地区当たり1回)
申込み	健康長寿課 ☎ 73・8022

第4回生き生きライフセミナー	「やる吉と愉快な仲間たち」と題して、当たり前の日常にこそ隠れている小さな幸せを、誰もが楽しめる人形劇でお届けします。親子やお孫さんと一緒に楽しみましょう。
とき	7月11日 (土) 13時30分～14時15分 (受け付け 13時)
ところ	市民文化研修センター大ホール (金津本陣・KOSA 3階)
講師	七志座人形劇 演者 鈴木幸一氏
定員	先着60人
申込み	【期限】7月9日 (木) 文化学習課 ☎ 73・8041

初心者タブレット講習会・ITよろず相談会

参加費
無料

◆ 初心者タブレット講習会 ◆

アプリや動画の見方などを学びます。

時 間 9時30分～11時30分
定 員 先着10人

開催場所	伊井公民館	坪江公民館
と き	6月12日、26日	7月10日、24日
申込み	☎ 73-4511	☎ 74-2096

◆ ITよろず相談 ◆

パソコン、スマホなどの操作に関する質問をお受けします。

時 間 13時～16時 (1人30分)
定 員 先着6人

- * どの日程も同じ内容です。
- * 「ねっと de あわら」専用ヘルプデスクは5月末で終了します。

子育て支援センターだより



気軽に参加してください

6月の行事予定

3日 (水)	乳幼児教室 内容：予防接種や離乳食などに関する相談 講師：あわら市職員 (保健師)	10:30～11:30
4日 (木)	出前子育て支援センター (坪江公民館) 内容：玩具で遊んだり、絵本を見たりして親子で遊ぶ	10:30～11:30
6日 (土)	支援センター開放	9:00～12:00
10日 (水)	子どもの言葉の発達について 内容：乳幼児期からの言葉の発達に関する相談 講師：子育てマイスター 酒井直子氏 (言語聴覚士)	10:30～11:30
16日 (火)	保育カウンセラー巡回相談 内容：子どもの行動や言語・遊びに関する相談 講師：保育カウンセラー 山本桃花子氏 (臨床心理士)	10:00～12:00
17日 (水)	清涼飲料水講座 内容：ジュースの中身についての話	10:30～11:30
19日 (金)	学校給食試食会 内容：センター内見学と試食 先着10人 * 要予約 料金：275円	10:30～11:30
24日 (水)	誕生会	10:30～11:00
25日 (木)	子どもの歯についての話 内容：乳幼児期の歯についての話・相談 講師：子育てマイスター 新家信行氏 (歯科医師)	14:30～15:30
25日 (木)	おばあちゃんの味の試食会	11:15～12:00
26日 (金)	出前子育て支援センター (坪江公民館) 内容：玩具で遊んだり、体を動かしたりして親子で遊ぶ	10:30～11:30

子育て
ワンポイントアドバイス

足に合った靴を履いていますか？

戸外遊びが多くなるこの時期、今履いている靴は子どもの足に合っていますか？きつい、ブカブカ、まめができていたということはありませんか？

子どもが大人と同じような歩行動作ができるようになるには、10年近くかかるといわれています。足の骨が形成されているときに、足に合わない靴を履かせると発達を阻害し、変形したり扁平足になったりします。

<靴を選ぶポイント>

- ・靴底は足の甲の方向に、しなやかに曲がるくらいの硬さ、土踏まずの部分は硬く曲がらないもの。
- ・つま先の部分が広く、靴の中で指が動くもの。
- ・かかとの部分はしっかり支えられるくらい、硬いもの。
- ・ひもやマジックテープで調節ができるもの。

- ◆ 電話相談・育児相談 月～金曜日 9:00～16:30
- ◆ みに&わいわい&るんるんるーむ開放 月～金曜日 9:00～16:30
- ◆ のびのび子育て相談室 (電話相談可) 毎週火曜日 13:30～15:30
- ◆ リラックスるーむ開設！ 月～金曜日 9:00～16:30
- ◆ 開放デーは裏表紙へ (いちひめこども園は時間内常時開放です。)

◆ 申込み・問合せ 子育て支援センター ☎ 77-1163

毎月25日は
おばあちゃんの味の日

昆布巻き



伝統の味

材料 / 6本分	栄養 / 1本当たり
昆布 : 15cm × 6枚	エネルギー : 98kcal
身欠きにしん : 2本	たんぱく質 : 3.6g
かんぴょう : 10g	脂質 : 1.4g
昆布もどし汁 : 3カップ	カルシウム : 97mg
しょうゆ : 大さじ2	鉄 : 0.9mg
砂糖 : 70g	食塩 : 2.4g

作り方

- ①身欠きにしんは5時間程度米のとぎ汁につけておき、7cmほどの棒状に切る。
- ②昆布は固く絞った布巾でふき、ぬるま湯で少し戻す。
- ③かんぴょうは塩でもんで柔らかくし、水洗いする。
- ④ニシンを芯にして昆布で巻き、昆布の切れ目を下にして置き、かんぴょうで結ぶ。
- ⑤鍋底に割り箸などを置き、④を並べて昆布の戻し汁を加え、落しぶたをして砂糖を加え弱火で煮る。しょうゆは2～3回に分けて加え、ゆっくりと煮詰める。

昆布について

昆布は上品で甘味のあるだしがとれる、和食に欠かせない海藻です。かつお節や干しシイタケのだしとともに混合だしとしてよく用いられます。

昆布には煮て食べるものとだしをとるものの2種類があります。昆布巻きには一般的に「早煮昆布」などと表記されている「長昆布」「厚葉昆布」や「日高昆布 (三石昆布)」が用いられています。

前期チャレンジ・ザ・ニュースポーツ

誰もが気軽に楽しめる「ニュースポーツ」教室を開催します。

とき 5月27日～7月15日 毎週水曜日(全8回) 19時30分～21時

ところ トリムパークかなづ

※5月27日～6月17日
・農業者トレーニングセンター
※6月24日～7月15日

参加費 1人500円または1家族1000円

申込み スポーツ課 ☎73・8043

ひとり親家庭の巡回就業相談

求人情報の提供や技能訓練講座など就業自立支援の相談会を開催します。養育費の相談(要事前予約)も受け付けています。

とき 6月4日(木) 10時～12時

ところ あわら市役所 102会議室

申込み 母子家庭等就業・自立支援センター ☎21・0733
子育て支援課 ☎73・8021

風谷峠ファミリー登山

とき 6月21日(日) ※雨天中止
7時45分～受け付け

対象 (あわら市役所西側駐車場)健康な人(標高は約568m)
※小学生以下は保護者同伴

料理を始めてみませんか？ 男性料理教室

バランスの良い食生活についての話や「簡単ヘルシー定食」を作ります。

とき 6月27日(土) 9時30分～13時
(受け付け 9時15分)

ところ 食育スタジオ

対象 調理初心者で市内在住の男性

定員 先着10人

講師 食生活改善推進員、市栄養士

参加費 無料

持ち物 エプロン、三角巾、タオル、自宅の味噌汁(塩分測定体験用)

申込み 【期限】6月19日(金)健康長寿課 ☎73・8023

インターンシップ応援補助金

インターンシップ(職場体験)を受け入れる企業や県外参加者を応援します。

対象 インターンシップを実施する市内企業

補助額 1企業につき1日1万円(上限年間5万円)

対象 インターンシップ参加補助金
市内企業が実施するインターンシップに県外から参加する人

補助額 インターンシップに要した交通費の片道に相当する額(上限2万円)

申込み 観光商工課 ☎73・8030



定員 先着100人

参加費 大人 1500円
小学生以下 700円

服装 長袖、長スボン、履き慣れた靴、リュック、軍手、つえなど

持ち物 弁当、お茶、雨具、着替え、敷物、タオルなど

コース ※一部急傾斜の箇所があります。
あわら市役所(8時発) ↓清滝ダムⅡ
剣ヶ岳Ⅱ風谷峠Ⅱ風谷町(休憩・昼食) ↓山中温泉ゆーゆー館(入浴など)
↓あわら市役所(15時40分到着予定)

申込み 【期限】6月10日(水)

住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください。

文化学習課 ☎73・8041



あわら北潟湖畔花菖蒲まつり

風光明媚な北潟湖を背景に、約300種20万本の花菖蒲が咲き乱れます。

とき 6月13日(土)～21日(日)

ところ 北潟湖畔花菖蒲園

内容 北潟湖湖上遊覧の運行、ステイジイベント、花菖蒲の株販売

問合せ あわら名産市花菖蒲まつり実行委員会(観光商工課内) ☎73・8029



コンビニ交付サービスの一時停止

メンテナンスのため、証明書コンビニ交付サービスを一時停止します。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

停止日 6月9日(火) 終日

問合せ 市民生活課 ☎73・8014

学習ボランティア募集

学習支援教室で小中学生に勉強を教えていただける人を募集します。都合の良い日のみの参加も可能です。

とき 毎週土曜日(10時～12時)

対象 あわら敬愛こども園
教員OB・大学生など

謝礼 1回2000円

申込み ファミール芦原 ☎78・7118

子育てサポーター養成講座

子どもの発達と子育てや病気への対応、食事と食育などが学べる実践的な講座です。

とき 7月2日(木)～15日(水) 9時～16時 ※土・日を除く。

対象 湯のまち公民館
55歳以上でハローワークに求職登録している人

定員 20人

受講料 無料

申込み 【期限】6月18日(木)
(公社) 福井県シルバー人材センター連合 ☎29・1195

第2回市民スポーツ祭 参加者募集 ソフトボール競技の部

とき 6月21日(日) ※雨天中止

・開会式 8時

・競技開始 8時30分

ところ トリムパークかなづグラウンド

対象 16歳以上の市内在住者
※高校生を除く。

チーム 体協各支部単位のチームで、監督1人、選手20人以内で編成

申込み 【期限】6月11日(木) 17時

申込書はスポーツ課にあるほか、市のホームページからもダウンロードできます。

市体育協会事務局(スポーツ課内) ☎73・8043

ゴーヤの苗を無料配布します

夏には収穫したゴーヤを使った料理教室を開催予定です。家庭で簡単にできるグリーンカーテン作りに挑戦し、コンテストに応募してみませんか。

配布日 6月4日(木)

・湯のまち公民館前
10時～11時30分

・市役所西側駐車場
13時30分～15時

定員 先着100人

申込み 【期限】6月2日(火)
あわら市エゴ市民会議事務局(市民生活課内) ☎73・8017



学校給食センターで 見て！聞いて！食べて！

どのように給食が作られているか知りたくないですか？給食センターの見学と試食会を開催します。

とき 6月23日(火) 10時30分～12時

ところ 学校給食センター

対象 市内在住者

定員 先着20人

参加費 275円

申込み 【期限】6月12日(金)
学校給食センター ☎73・1400



もぐもぐキッチン 離乳食を作ってみよう！

食生活の注意点のお話や「大人の食事からのとりわけメニュー」を作ります。

とき 6月25日(木) 10時～12時
(受け付け 9時45分)

ところ 食育スタジオ

対象 子どもが当回7カ月～1歳の市内在住の親子

定員 先着10組
※託児あり(1組1人)

講師 市栄養士

参加費 無料

持ち物 エプロン、三角巾、タオル、自宅の味噌汁(塩分測定体験用)、母子手帳、おんぶヒモ

申込み 【期限】6月18日(木)健康長寿課 ☎73・8023



あわら市民バドミントン大会

とき 6月14日(日) 8時30分

ところ 農業者トレーニングセンター

対象 ・小学4年生以上の市民または市内勤務者
・市バドミントン協会登録者

内容 男女ダブルス戦

参加費 1ペア 500円

申込み 【期限】5月31日(日)
あわら市バドミントン協会 楠 ☎090・4683・7505

弓道教室 参加者募集

とき ①昼の部 6月2日～毎週火・木曜日(全12回) 10時～12時

②夜の部 6月3日～毎週水・金曜日(全12回) 19時～21時

ところ トリムパークかなづ弓道場

対象 小学5年生～70歳

受講料 一般3000円、学生2000円

準備物 運動着、白靴下または白足袋

問合せ あわら市弓道協会 吉村 ☎090・2039・7851

三味線おさらい発表会

とき 5月31日(日) 14時

ところ ハートピア春江 小ホール

内容 長唄・端唄・民謡

参加費 無料

問合せ 竹世志会 長沼 ☎090・4686・8108

あわら P V 応援チーム A-Love メンバーを募集！

メンバーには、あわら P V の DVD をプレゼント！

田中光敏監督が手掛け、約 1 年半をかけて制作したあわら市観光プロモーションビデオ（P V）。この P V をより多くの人に見てもらい、あわらの魅力を知ってもらうため、県内外・国外に情報発信をする応援チーム「A-Love」のメンバーを募集します。

- 活動期間 平成 28 年 3 月 31 日（木）まで
※ 予定の合う範囲での活動も可能です。
- 活動内容 S N S を利用した情報発信やイベントなどでの P V 上映、県内外での P R 活動への参加など、自分にできる範囲で P V の情報発信をする。
- 申込み あわら市観光協会 ☎ 78-6767
E メール kanko-k@awara.info

P V 制作には「A-Love」メンバーも参加しています！

P V 制作への思いについてお聞きました。

◆「老人と妻、そして運転手」運転手役 岡田広さん

撮影は大変でしたが、田中監督の指導やボランティアの皆さんのおかげで役を演じることができました。この P V は、制作に携わったみんなのチームワークの結晶だと思います。

あわらの良いところがたくさんあった作品です。人も温泉も温かくてほっとするまち、というあわらの良さが、P V を見た人に伝わってほしいです。



◆「ぼくのまち」原作者 坂野靖子さん

シナリオの一つに作品が採用されたときは、驚きましたが、とてもうれしかったです。完成した P V を見て、あわらの良いところがたくさん出ていて良い作品だと思いました。市外の人にもあわら市は住みやすくて良いまちだと知ってほしいです。



ベビー誕生					
H27. 4.1 ～ 4.30 届出順 <敬称略>					
氏 名	性別	お父さん	お母さん	行政区	
後藤 琉惺	男	春樹	まどか	二面	
山口 斗雅	男	貢平	結花	桜ヶ丘	
小玉 陽大	男	尚賢	知代	高塚	
坪井このか	女	一陽	有美	新富	
増田 葵	男	清誉	紫	六日	
板東 祐弥	男	泰宏	裕美	古	
石黒 桜大	男	大智	幸美	仏徳寺	
坪田日奈汰	男	真彦	加奈恵	赤尾	
長野 菜奈	女	智和	加葉	波松	
橋本 悠汰	男	孝一	ゆう子	桑原	

新しい農業委員に辻博信氏が選任

任期は平成 28 年 6 月 30 日までです。主に高塚、山室地区を担当します。



◆「声の広報」のテープをご希望の人は、あわら市社会福祉協議会（☎ 73-2253）へ

インターネット放送局

ねっとdeあわら

市のホームページで動画を配信中！



市役所探検！ 第 18 回 にぎわいづくり

北陸新幹線が金沢まで来るようになってから 2 カ月が経ったね。開業したばかりのころは、テレビや新聞は北陸地方の話題で持ちきりだったよね。あわら市のこともいろいろ取り上げられていたからみんなも見たんじゃない？

新幹線の効果で実際にあわら市を訪れる人も増えてきたみたいだけれど、こうした人たちにもあわら市にいい印象を持ってもらいたいよね。

その一つがまちのにぎわいだと思うんだ。人けのないガランとしたまちより、市民や観光客が集うにぎやかなまちの方がみんなもいいと思うでしょ。

あわら市には、J R 芦原温泉駅周辺と温泉街の 2 つの市街地があるけれど、それぞれの市街地でもにぎわいづくりの取り組みが始まっているんだ。

J R 駅周辺では、金津本陣まちづくりプラットフォーム会議という市民グループが、a キューブや金津本陣 I K O S S A などを拠点としたにぎわいづくりに取り組んでいるし、温泉街では、きれいになったメインストリートの沿線住民などが湯～わく Dori 協議会という組織を立ち上げて、にぎわい市などを企画しているよ。また、2 つの市街地を花でいっぱいにするため、フラワーサポート協議会も熱心に活動しているよね。

ほかにも、音楽やダンス、映画、落語など、いろんなことでにぎわいづくりに取り組んでいる人たちがいるけれど、それぞれ好きなことや得意なことで頑張っているんだ。みんなもこうした取り組みにぜひ参加してほしいな。

編集後記

今年の「ちはやふる week in あわら」は四季に合わせた開催です。イベント前の数日は雨続きで、桜が散ってしまわないか心配でしたが、当日は雨も上がり、桜も満開でひと安心。プライベートではお花見に行けなかったのが、撮影しながらお花見も楽しめて得した気分になりました。（ゆ）

6 月の老人福祉センター利用日

	百寿苑	市姫荘
1 月	一般	クラブ活動
2 火	一般	★ C
3 水	新郷	E
5 金	★山方・里方・温泉	
8 月	一般	
9 火	一般	★ F
10 水	北潟・浜坂	D
11 木	一般	一般
12 金	★本荘	
15 月	一般	クラブ活動
16 火	一般	★ A
17 水	波松	B
18 木	一般	E
19 金	★新郷	
22 月	本荘	C
23 火	一般	★ D
24 水	山方・里方・温泉	金津
25 木	一般	F
26 金	★北潟・浜坂	
29 月	波松	A
30 火	一般	

- ★は通所事業です。クラブ活動日は入浴できません。
- 市姫荘利用地区の内訳は次のとおりです。
- A 伊井・清間・矢地・菅野・南稲越・河原井手・池口
 - B 古屋石塚・桑原
 - C 中川・東田中・瓜生・南疋田・北疋田・次郎丸・御簾尾・北野・北・前谷・上野・剣岳地区
 - D 笹岡・熊坂・下金屋・畝市野々・牛ノ谷・名泉郷
 - E 滝・青ノ木・宮谷・坂口・蓮ヶ浦・細呂木・橋屋・樋山・細呂木駅前・吉崎地区
 - F 山西方寺・柿原・山十楽・指中・沢・嫁威・日の出・清王

リサイクルバンク

ゆずりたい物・ゆずってほしい物がある人は、ご連絡ください。

《ゆずってください》

金津小学校女子制服上下、金津中学校女子制服上下、金津中学校男子制服ズボン、芦原小学校女子制服上下・女子体操服上下（両方とも 160 cm 程度のもの）

問合せ 市民生活課 ☎ 73-8017

あわらで

ハタラコ。 vol.30

市内に勤務する若者にリレー形式で話を聞きます。先月の達川さんからバトンを受け取ったのは、田嶋さんです。

問合せ 観光商工課 ☎ 73-8030

地域おこし協力隊

たじま きよみ 田嶋 清美 さん (36)

埼玉県出身。4 月から地域おこし協力隊として、あわら市観光協会に勤務。地元の団体と協力して地域の活性化に取り組み、あわら温泉の魅力を全国に P R していく。



あわら温泉の魅力を伝えたい

地域おこし協力隊の募集を見て、「温泉地で活動」というところに引かれ、あわら市を選びました。観光客や市民の皆さんに楽しんでもらえる温泉街を目指して、「湯～わく Dori 協議会」や「あわら温泉開湯 130 周年祭実行委員会」に参加し、地域の皆さんと一緒にあわらを盛り上げていきたいです。

あわらは、親しみやすい人柄、おいしい食べ物、温泉が身近にあるところがとても魅力的です。これからさまざまなイベントに参加するので、見掛けたときは気軽に声を掛けてください。あわらのいろんな魅力を教えてもらえたらうれしいです。あわら温泉の魅力をどんどん発信していきたいですね。

インタビューの完全版は、市のホームページから→

田嶋さんの Facebook ページ「あわら市 地域おこし協力隊」であわらの情報発信中！



一般社団法人 あわら市観光協会（あわら市二面 33-1-5）

あわら市の魅力をより伝えられるように地域の皆さんと連携しながら、あわら市の観光や特産品、温泉宿泊の案内や情報発信をしています。4 月からあわら湯のまち駅舎内に移転しました。



メール配信サービス

防災・若者就活支援・子育て情報のほか、ねっと de あわらの更新情報などをメールで配信していますので、ぜひご登録ください。

※ パソコンでの登録方法は、市のホームページをご覧ください。

※ 迷惑メール対策で「受信拒否」の設定を行っている場合は、次のドメインを受信できるように設定してください。

● @otokunet.jp ● @city.awara.lg.jp

災害情報テレフォンサービス

聞き取りにくかった防災行政無線の内容を確認できます。☎ 0180-99-7000（自動案内）

登録

携帯電話



スマートフォン



6月くらしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
毎月第3日曜日の翌日の月曜日は「放課後活動定休日」 「放課後活動定休日」には、授業終了後の放課後の活動を実施せず、家族みんながそろう家族時間を持てるようにしましょう。ご家族の皆さまも、早めにご帰宅いただくようご協力をお願いします。	1 心配ごと相談 13:00～16:00 保健センター	2 市民生活課延長窓口(証明書発行) 19:00 まで 市役所 開放デー 9:30～11:00 北潟こども園 人権相談 13:30～16:00 セントピアあわら、金津本陣 I KOSSA	3 燃やせないごみ収集日 資源ごみ収集日(廃プラスチック)	4 開放デー 9:30～11:00 伊井こども園、善久寺こども園	5	6 おはなしホイホイ 14:00～14:30 金津図書館
7 市民生活課日曜窓口(証明書発行) 8:30～12:00 市役所 休日当番医 内奥村医院(あわら) ☎73-0171 内春江病院(春江) ☎51-0029 外宮崎病院(三国) ☎82-1002	8 市民健診 保健センター 13:00～14:15 (子宮・乳・骨) 心配ごと相談 13:00～16:00 市姫荘 結婚相談 13:00～16:00 市姫荘 行政相談 14:00～16:00 セントピアあわら	9 市民生活課延長窓口(証明書発行) 19:00 まで 市役所 開放デー 9:30～11:00 白藤こども園、本荘こども園 行政相談 13:30～16:00 金津本陣 I KOSSA	10 資源ごみ収集日(空き缶・空き瓶・ペットボトル・スプレー缶) 開放デー 9:30～11:00 伊井こども園	11 開放デー 9:30～11:00 細呂木こども園、妙安寺こども園 もぐもぐ教室 9:30～10:00 保健センター	12 開放デー 9:30～11:00 金津東こども園	13 開放デー 9:30～11:00 芦原こども園 おひざでホイホイ 10:30～11:00 金津図書館 おはなしホイホイ 14:00～14:30 金津図書館
14 市民生活課日曜窓口(証明書発行) 8:30～12:00 市役所 粗大ごみ持ち込み日 8:30～16:30 広域圏清掃センター ☎74-1314 休日当番医 内加納病院(あわら) ☎73-1001 内石黒皮膚科クリニック(春江) ☎51-6700 外木村病院(あわら) ☎73-3323	15 農地法に基づく許可申請締切日 心配ごと相談 無料法律相談 (要予約) ☎73-2253 13:00～16:00 保健センター 市民健診 中央公民館 8:00～10:00 (一般・肺・胃) 13:00～14:15 (子宮・乳)	16 市民生活課延長窓口(証明書発行) 19:00 まで 市役所 開放デー 9:30～11:00 北潟こども園、善久寺こども園	17 燃やせないごみ収集日 資源ごみ収集日(廃プラスチック) はっぴー教室 13:00～13:30 子育て支援センター	18 開放デー 9:30～11:00 芦原こども園、伊井こども園 年金相談 いねず(坂井市) 10:00～12:00、13:00～15:30 1歳6カ月児健診 13:00～14:15 保健センター 2歳児歯科健診 14:00～14:15 保健センター	19 開放デー 9:30～11:00 あわら敬愛こども園	20 開放デー 9:30～11:00 金津こども園 おはなし会 11:00～11:30 芦原図書館 おはなしホイホイ 14:00～14:30 金津図書館
21 市民生活課日曜窓口(証明書発行) 8:30～12:00 市役所 家庭の日 休日当番医 内金津産婦人科クリニック(あわら) ☎73-3800 内福岡内科クリニック(丸岡) ☎67-7111 外伊藤クリニック(丸岡) ☎66-1251	22 放課後活動定休日 市民健診 8:30～10:00 (一般・肺・胃) 吉崎公民館 13:00～14:00 (一般・肺) 北潟公民館 心配ごと相談 13:00～16:00 市姫荘 結婚相談 13:00～16:00 市姫荘	23 市民生活課延長窓口(証明書発行) 19:00 まで 市役所 開放デー 9:30～11:00 白藤こども園	24 資源ごみ収集日(空き缶・空き瓶・ペットボトル・スプレー缶)	25 おばあちゃんの味の日 市民健診 さくらセンター 13:00～14:00 (一般・肺)	26 開放デー 9:30～11:00 妙安寺こども園	27 おはなしホイホイ 14:00～14:30 金津図書館
28 市民生活課日曜窓口(証明書発行) 8:30～12:00 市役所 粗大ごみ持ち込み日 8:30～16:30 広域圏清掃センター ☎74-1314 休日当番医 内汐見医院(あわら) ☎73-0040 内藤田神経内科病院(丸岡) ☎67-1120 外春江病院(春江) ☎51-0029	29 市民健診 細呂木公民館 8:00～10:00 (一般・肺・胃) 13:00～14:15 (子宮・乳・骨) 心配ごと相談 13:00～16:00 保健センター	30 市民生活課延長窓口(証明書発行) 19:00 まで 市役所	納期限 6月30日 市・県民税(第1期)		市庁舎太陽光パネル発電量 (4月1日～4月30日) 積算発電電力量 1853kWh ↓(換算すると) CO ₂ 削減量 582kg-CO ₂ ■ 問合せ 市民生活課 ☎73-8018	
休日当番医 診療時間 9:00～17:00 ● 急な発熱やせき、のどの痛みなど、インフルエンザに似た症状のある人は、事前に当番医へ連絡し、受診方法をご相談ください。 ● 当番医が変更されている場合がありますので、消防署(☎51-0119)にお問い合わせの上受診されるようお願いいたします。時間外の急患は、消防署へご連絡ください。			子ども救急医療電話相談 お子さんの急病などで、夜間でもすぐに病院へ行った方がいいのか、翌朝まで様子を見ればいいのか迷ったときに、小児科医が電話でアドバイスします。 相談時間 毎日 19:00～23:00 ☎25-9955 ※ 慢性疾患や育児相談には応じられません。 ※ 電話によるアドバイスです。診断や治療ではありません。		あわら市の人口 27年5月1日現在 男 13,852 人(ー20) 女 15,408 人(ー20) 世帯数 10,019 世帯(ー9) () は前月比 あわら市の広報 ● ホームページ http://www.city.awara.lg.jp/ 携帯電話用 http://www.city.awara.lg.jp/mobile/i/ ● 広報紙 広報あわら(毎月15日発行) ● 行政チャンネル チャンネルあわら(121ch) ● Facebook ページ http://www.facebook.com/awaracity	